



2025年9月1日

各位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証グロース
問合せ先 広報・IR 部
(TEL：03-6550-8928 (代表))

多元奇夢（北京）医療科技有限公司との「Kubota Glass®」販売特約店契約と売買契約締結のお知らせ

窪田製薬ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、以下「当社」）は、当社が販売している「Kubota Glass®」に關しまして、多元奇夢（北京）医療科技有限公司（本社：中華人民共和国 北京市、以下「多元奇夢」）と販売特約店契約と売買契約を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 多元奇夢との販売特約店契約、及び売買契約締結の目的：

多元奇夢は、児童・青少年の近視予防とその家族の目の健康管理に特化した専門的ソリューション提供企業です。同社では、専門的な近視検査、個別化された近視コンサルティング、近視予防製品の適合、及び全過程にわたるサービスを含むワンストップ・ソリューションを、これまでに延べ1万を超える中国の家庭に提供して来ています。また、同社は北京・上海・広州などの主要都市に居住する、児童近視予防製品の購買決定コア層となる30歳以上の女性を主対象とした12の専門系媒体アカウントを運営し、3万人以上の熱心で質の高いフォロワーを有する独自のプライベート・トラフィック・グループを構築しています。

当社は多元奇夢のこれらの既存オンライン・ネットワークを効率的に活用し、中国主要都市におけるKubota Glass®の販売拡大に取り組んでまいります。

2. 本契約の概要：

当社は多元奇夢に対して、販売地域制限のない非独占販売権を付与します。多元奇夢には販売後のアフターサービスも担っていただきます。



3. 本契約先の概要：

(1) 名称	多元奇夢（北京）医療科技有限公司	
(2) 所在地	中華人民共和国 北京市朝陽区豆各庄黄廠西路1号C3棟 5階1173	
(3) 代表者の役職・氏名	総経理 姜佳秀子	
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none">メガネ（コンタクトを除く）及び光学機器、広告、イベント企画、健康（診療以外）・育成サービス、貿易業務（輸出入等）技術サービス、技術開発、技術コンサルティング、技術交流、技術移転、技術プロモーションインターネット販売	
(5) 資本金	100万人民元(約2億円)	
(6) 設立年月日	2023年12月26日	
(7) 当該企業との関係	資本関係	記載すべき資本関係はありません
	人的関係	記載すべき人的関係はありません
	取引関係	記載すべき取引関係はありません
	関係当事者への該当状況	当社の関連当事者には該当しません。また、当該企業の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 日程

(1) 契約締結日	2025年9月1日
(2) 業務提携効力発生日	2025年9月5日

5. 今後の見通し

2025年12月期連結業績への影響は軽微と考えております。本契約に関して一時的な金銭は発生いたしません。

以上



Kubota Glass について

Kubota Glass は、“目の外遊び”として、遠くを見ている映像環境を再現するメガネ型 AR（拡張現実）デバイスです。昨今の近視人口の増加は、環境要因が大きいと考えられており、その中でも野外活動の減少が大きな要因と考えられています。Kubota Glass は、AR の技術を応用し、目だけに野外活動を再現しています。自然光のような広い波長と明るさのマイクロ LED を用いて、遠くを見ている映像環境を再現しています。

（ホームページアドレス：<https://www.kubotaglass.jp/>）

窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発及び実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社グループは、革新的な治療薬・医療技術の探索及び開発に取り組んでいます。現在は、ウェアラブル近視デバイス「クボタメガネ」および、在宅・遠隔医療分野（モバイルヘルス）における医療モニタリングデバイス「eyeMO®」などの医療機器開発に注力しております。

（ホームページアドレス：<https://www.kubotaholdings.co.jp>）

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。